

平成26年11月25日

一般社団法人 全国専門学校教育研究会  
会 員 各 位

職業実践専門課程の推進を担う教員養成研修モデルの開発・実証  
インストラクショナルデザイン分科会

## アンケート回答のお願い

拝啓 貴社ますますご隆盛のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、「職業実践専門課程」の推進を担う教員養成研修モデルの開発を行うにあたりまして専門学校にて教鞭を執っている方々を対象に、ご自分の担当する授業に関するアンケートを実施することになりました。

このアンケートはインストラクショナルデザイン（以下 ID）という考え方に基づいた授業がどれくらい取り入れられているかの傾向を計るためのアンケートであり、授業を評価するものではありません。すでに ID をご自分の授業に活用している方は再確認にお使いいただき、ID をご存じない方にはご自分の授業設計のヒントになると考えております。

つきましては、ご多忙中恐れ入りますが、以下の URL からアンケートにお答えいただき、率直なご意見をお聞かせください。なお、アンケートの回答は統計的に処理され、特定の個人が識別できる情報として、公表されることはありません。何卒、ご協力よろしくお願い申し上げます。

敬具

### 記

1. URL <http://goo.gl/forms/i3oRhTc5Q3>  
\*こちらにアクセスいただき、ご回答をお願いいたします。
2. 回答期限 平成26年12月5日（金）

以上

【事務局】鹿児島情報ビジネス専門学校  
担当：下島 耕一  
花田 香央理  
Tel：099-223-8400  
[zsenken@zsenken.or.jp](mailto:zsenken@zsenken.or.jp)

「職業実践専門課程」の推進を担う教員養成研修モデルの開発・実証  
インストラクショナルデザイン アンケート項目案

A) 授業と担当講師のプロファイル

1. 学校名 \_\_\_\_\_
2. 学校所在地（都道府県） \_\_\_\_\_
3. 企業勤務経験  
 あり  なし
4. 教員経験 \_\_\_\_\_年
5. 分野  
 工業  
 農業  
 医療  
 衛生  
 教育・社会福祉  
 商業実務  
 服飾・家政
6. 文化・教養
7. 科目名 \_\_\_\_\_
8. 講義形態  
 講義（座学：主に講師から一方的に教示する形式で行われる）  
 実習（知識や技術を、実際の現場で、あるいは、実物を用いて学ぶこと）  
 演習（座学：少人数でテーマに関する報告・議論等を行なう、練習問題や問題集を解くなど）
9. 授業種別  
 必修  選択
10. 課程  
 職業実践専門課程  専門課程  高等課程

## B) アンケート内容

1	ID(インストラクショナルデザイン)を授業に取り入れていますか？	Yes No
<b>◆学習目標の設定と評価方法の妥当性</b>		
2	授業の成果を「学習時間の長さ」ではなく「学習成果の到達度」で判定していますか？	Yes No -
3	学生に対し毎回の授業開始時に学習目標を分かりやすく明確な言葉で提示していますか？	Yes No -
4	1回、もしくは数回の授業毎にその範囲の学習項目に関するテストを行っていますか？	Yes No -
5	4の質問に Yes と答えた方、そのテストの合格者はその範囲の目標をマスターした人だと自信をもって判断できますか？	Yes No -
6	4の質問に Yes と答えた方、そのテストには目標とした学習項目全部をカバーするように色々な問題が十分ありますか？	Yes No -
<b>◆学生の前提知識と習熟度の確認方法</b>		
7	学生がその授業の目標を達成するのに必要な前提知識を持っているかどうかを自己判断できる材料がありますか？	Yes No -
8	その授業の目標に対する習熟度を学生が自己判断できる仕組みがありますか(事前テスト等)？	Yes No -
9	学生が授業の目標に対する習得状況を確認でき、自分のペースや自分の選択で学習を進められる工夫がありますか？	Yes No -
<b>◆分かりやすい授業構成の提示</b>		
10	スケジュール表・カリキュラムの全体図(ロードマップ)などが用意され、学生に授業の全体像・学習項目間の関係が示されていますか？	Yes No -
11	その授業の目標の達成に不要な、直接関係のない学習項目が内容に含まれていませんか？	Yes No -
12	学生に対し、その授業の学習の進め方が分かりやすく示されていますか？	Yes No -
13	1回の授業の中で講義スタイルに変化があり、学生が飽きないような工夫がありますか？	Yes No -
<b>◆学習目標の達成を支援する授業内容・教授方法の工夫</b>		
14	授業の中で示されている情報は何についての情報提示なのかが明らかですか(タイトルや見出し等)？	Yes No -
15	すでに知っていることと関係づけながら新しい情報を提示・解説していますか？	Yes No -
16	文字情報ができる限り図表を用いて構造化され、学生の理解を促進していますか？	Yes No -
17	文字情報以外のイラスト、写真、動画、ナレーション等で学習効果を高めていますか？	Yes No -
18	学生が間違いやミスを気にしないで試せる状況(リスクフリー)で練習をする機会がありますか？(学生が自己チェックできる演習問題を用意する等)	Yes No -
19	学生がテストと同じレベル(難易度/回答方法)で練習をする機会がありますか？	Yes No -
20	学生が苦手なところや覚えられない項目を集中して練習できる工夫がありますか？	Yes No -
<b>◆適切な教育媒体の選択とサポート体制の確立</b>		
21	授業の中で学生が目標を達成するために適切な教育媒体が効果的に使われていますか？	Yes No -
22	学生が自主的に持続して学習を進めていけるようなサポートが準備されていますか？	Yes No -